

議員が聴いた！ 今とこれから

一般質問

一般質問は、議員個人が市政全般に関わるさまざまなテーマについて市の方針や市長の考え等を問いただす場です。

令和4年6月定例会では13人の議員が一般質問を行いました。

(本文は質問者自身の原稿によるものです。)

質問者
(質問順)

山口 恵子
柴田 博
横沢 英一
古畑 秀夫
中村 努
西條 富雄
篠原 敏宏
小澤 彰一
丸山 寿子
金子 勝寿
赤羽 誠治
中野 重則
平間 正治

※所管する担当課を掲載
しています。

質問者のすべての
質問事項は
ホームページで
確認できます。



未来に伝える自然博物館を



公明党
やまぐち
山口

けいこ
恵子

その他の
質問事項

- ▼ ヤングケアラーの実態把握と支援について
- ▼ 奨学金の返還支援について

◆帯状疱疹の予防

問 帯状疱疹は水ぼうそうと同じウイルスが原因。水ぼうそうに罹患すると、治った後も加齢や疲労などで免疫力が低下した場合、体内のウイルスが再び目覚め帯状疱疹を発症する。不活化ワクチンの予防接種は2回必要で、1回の費用が2万2千円と高価なため接種費用を補助する考えは。

答 帯状疱疹は50歳以降の発症率が高く、重症化や後遺症が生活に支障をきたすため予防は重要。定期接種化について国の動向を注視したい。
(健康づくり課)

◆若者の生活を応援

問 低迷する日本の賃金や、若年男性の非正規雇用率の上昇による所得格差に加え、地方では男女の賃金格差が深刻。結婚を望む若者に住居費等の経済的支援の考えは。

答 「長野県若者・子育て

◆自然博物館の移転先

問 貴重な収蔵品や標本の適正な管理が重要。今後の管理運営方針は。

答 収蔵については、現自然博物館の収蔵庫を有効活用し、専門家の指導を受け再整備したい。新平出博物館が整備された際は企画展示等自然博物館との連携を強化したい。
(企画課)



移転先候補のレストラン棟(左)